

令和3年度文部科学省委託事業
「専修学校留学生の学びの支援推進事業」

留学生に関する 実態把握アンケート調査報告書

留学生対象

令和3年12月調査

一般社団法人大阪府専修学校各種学校連合会

◇調査方法

調査対象：①一般社団法人 大阪府専修学校各種学校連合会
②(株)アクセスネクステージ運営「アクセス日本留学」登録学生(日本語教育機関在籍)
※滋賀・京都・大阪・兵庫・奈良・和歌山県在住／2022年3月～2023年3月卒予定

調査方法：インターネット調査(アンケート)

調査期間：2021年11月24日～12月16日

回答数：674

◇INDEX

P01	1. 調査概要／INDEX
P02	2. 回答者属性
P05	3. 本調査
P05	1-1 日本留学の目的
P06	1-2 日本以外の留学検討国
P07	1-3 留学先地域の選択
P08	1-4 学校選択の理由
P09	1-5 日本留学のための情報収集
P10	1-6 渡日前学習
P11	2-1 コロナ禍でのオンライン授業
P12	2-2 オンライン授業の課題
P13	2-3 コロナ禍の留学生生活
P15	3-1 留学生の望む渡日前サポート
P16	3-2 留学生が今求めるサポート
P17	3-3 留学生の満足度が高いサポート
P18	3-4 留学生が今後求めるサポート
P19	4-1 今後の目標
P20	4-2 将来の希望
P21	5-1 留学生生活の断念
P22	6-1 今後の日本留学志望者へ

2 回答者属性

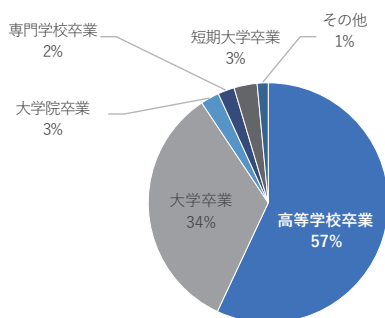
国籍および性別

回答数：674件

出身国・または地域	男性	女性	無回答	総計	割合
中国	81	59		140	20.77%
ベトナム	80	165	1	246	36.50%
ネパール	13	21		34	5.04%
韓国	13	12		25	3.71%
台湾	28	30		58	8.61%
スリランカ	2	1		3	0.45%
インドネシア	27	14	2	43	6.38%
ミャンマー	10	23		33	4.90%
タイ	1	6	1	8	1.19%
バングラデシュ	4			4	0.59%
アメリカ	1			1	0.15%
ヨーロッパ	1	1		2	0.30%
インド	1	1		2	0.30%
ウズベキスタン	1			1	0.15%
エチオピア	1			1	0.15%
カナダ		1		1	0.15%
カンボジア	5	1		6	0.89%
キルギス	1			1	0.15%
シンガポール		1		1	0.15%
スウェーデン	1			1	0.15%
フィリピン	7	31		38	5.64%
ブータン		1		1	0.15%
ブラジル	1			1	0.15%
ベラルーシ		1		1	0.15%
マカオ		1		1	0.15%
マレーシア	3	2		5	0.74%
モンゴル	1			1	0.15%
ラオス	3	1		4	0.59%
香港	7	4		11	1.63%
総計	293	377	4	674	100.00%

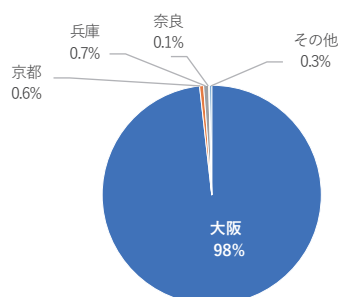
◇出身国・または地域での最終学歴

回答数：674件



◇現在在籍している学校の場所

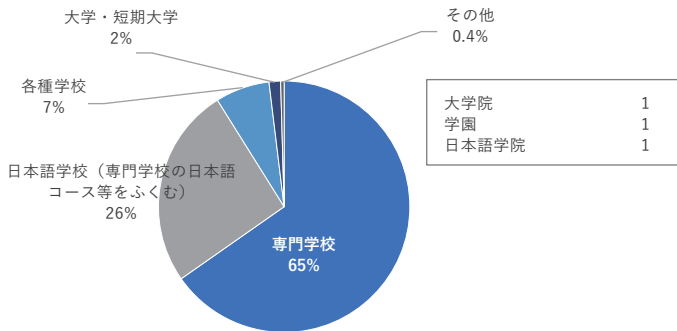
回答数：674件



2 回答者属性

◇現在在籍している学校の種別

回答数：674件



出身国・または地域	現在在籍している学校の種別					総計
	専門学校	大学・短期大学	日本語学校 (専門学校日本語コース等をふくむ)	その他	各種学校	
中国	93	6	41			140
ベトナム	165	3	53	2	23	246
ネパール	19		2		13	34
韓国	23		2			25
台湾	35	1	22			58
スリランカ	3					3
インドネシア	25		13	1	4	43
ミャンマー	21		11		1	33
タイ	3		5			8
バングラデシュ	3		1			4
アメリカ			1			1
ヨーロッパ			2			2
その他	50		21		6	77
総計	440	10	174	3	47	674

◇希望進路

回答数：674件

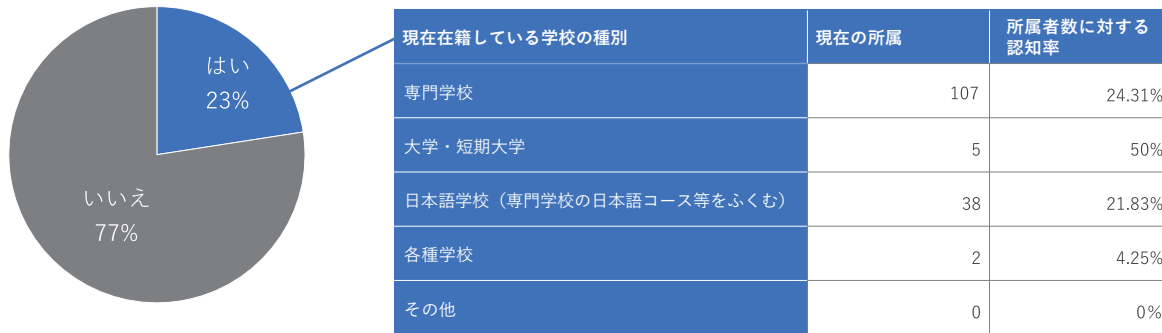
現在在籍している学校の種別	希望進路												総計	割合
	専門学校	大学院	大学・短期大学	専門職大学・専門職短期大学	日本で就職	母国で就職	就職 (希望する国不明)	帰国	なし	未定・考え中	進学しない	その他		
専門学校	98	25	55	5	122	8	90	7	16	6	5	3	440	65.28%
大学・短期大学	1	4			4	1							10	1.48%
日本語学校 (専門学校日本語コース等をふくむ)	73	16	50	4	24	4	2	1					174	25.82%
各種学校	1				46								47	0.45%
その他	1				1	1							3	6.97%
総計	174	45	105	9	197	14	92	8	16	6	5	3	674	100%

2 回答者属性

◇大専各「留学生委員会」への認知

回答数：674件

大専各「留学生委員会」が、留学生向けホームページの開設などの活動をしていることを知っていましたか？



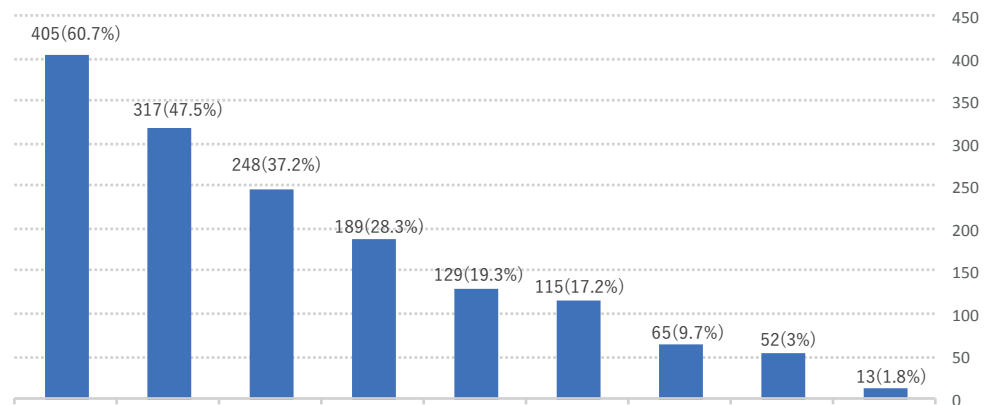
1-1 日本留学の目的

日本留学の目的は「将来、大学や専門学校を卒業したあとに、日本国内または日本の企業で働きたいから」が60.7%と最多。次いで、「日本文化に興味があるから(47.5%)」「日本の高い教育レベルの教育を受けたかったから(37.2%)」が続いた。

在籍している学校種別に見ると、専門学校や日本語学校では同様に「将来、大学や専門学校を卒業したあとに、日本国内または日本の企業で働きたいから」をいずれも60%近くが回答。一方で、大学・短期大学在籍者では回答数の順位が異なり「日本語を学ぶと母国に帰ってから就職などに有利になると思ったから」が「日本の文化に興味があるから」と同率最多の60.0%が回答しており、学校種別ごとに就職へのイメージが異なることがわかった。

◇なぜ、あなたは「日本」に留学しましたか(最大3つまで選んでください)

回答数：667件

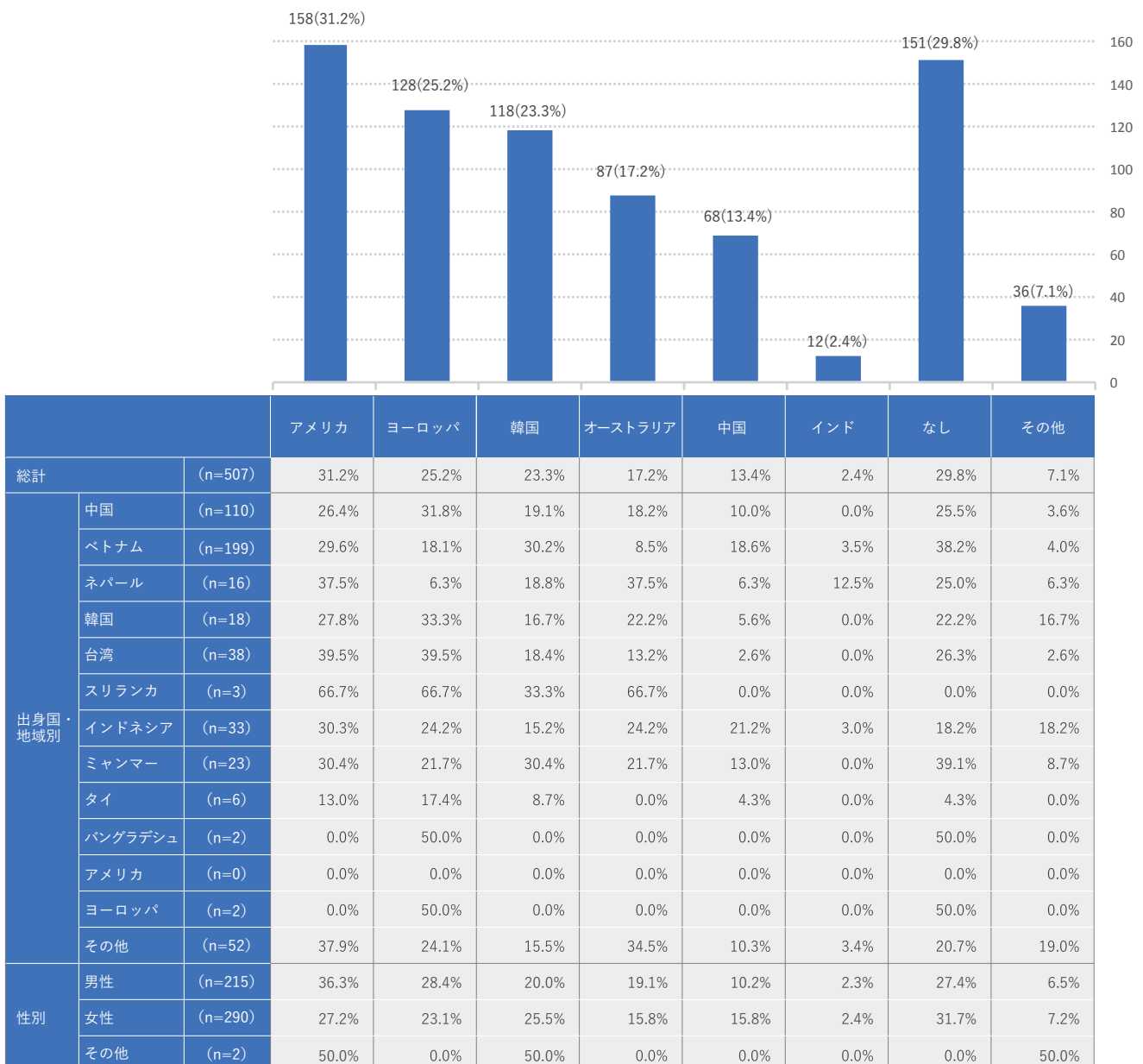


		将来、大学や専門学校を卒業したあとに、日本国内または日本の企業で働きたいから	日本文化に興味があるから	日本の高いレベルの教育を受けたかったから	日本語を学ぶと母国に帰ってから就職などに有利になると思ったから	他の国へ留学するより「日本」のイメージが良かったから	いろいろな国から日本へ来た留学生と交流し、国際的な人脈をつくりたいから	友だち・先輩・家族が日本にいるから	日本への留学を勧められたから	その他	
総計	(n=667)	60.7%	47.5%	37.2%	28.3%	19.3%	17.2%	9.7%	3.0%	1.8%	
学校種別	専門学校	(n=433)	58.9%	43.4%	36.3%	30.0%	18.7%	14.8%	9.5%	7.4%	2.8%
	大学・短期大学	(n=10)	50.0%	60.0%	50.0%	60.0%	20.0%	20.0%	10.0%	10.0%	0.0%
	日本語学校(専門学校日本語コース等をふくむ)	(n=174)	63.2%	55.2%	39.1%	23.6%	16.1%	23.0%	12.1%	4.6%	0.6%
	各種学校	(n=47)	70.2%	55.3%	36.2%	25.5%	36.2%	17.0%	4.3%	19.1%	0.0%
	その他	(n=3)	66.7%	33.3%	33.3%	0.0%	33.3%	33.3%	0.0%	66.7%	0.0%

1-2 日本以外の留学検討国

日本以外の留学先候補では、「アメリカ」が31.2%と最多。僅差で「なし(29.8%)」となった。ベトナム、ミャンマーでは40%弱が「なし」の回答をしており、平均よりもおよそ10ポイント高い回答。この2か国は「韓国」の回答率も平均よりおよそ7ポイント高く、日本留学との比較検討の対象となっている可能性が高い。日本留学希望者の増加傾向にあるネパールでは、国内で英語が多用されている影響か「アメリカ」を回答した者が37.5%と平均よりも高い数値となった。男女別で見ると男性は「アメリカ」「ヨーロッパ」「オーストラリア」と英語圏を希望する傾向がある一方で、女性のほうが複数回答者数が多く性別による選択肢の数の違いが見られた。

◇日本のほかに、留学先の候補はありましたか?(最大3つまで選んでください) 回答数：507件

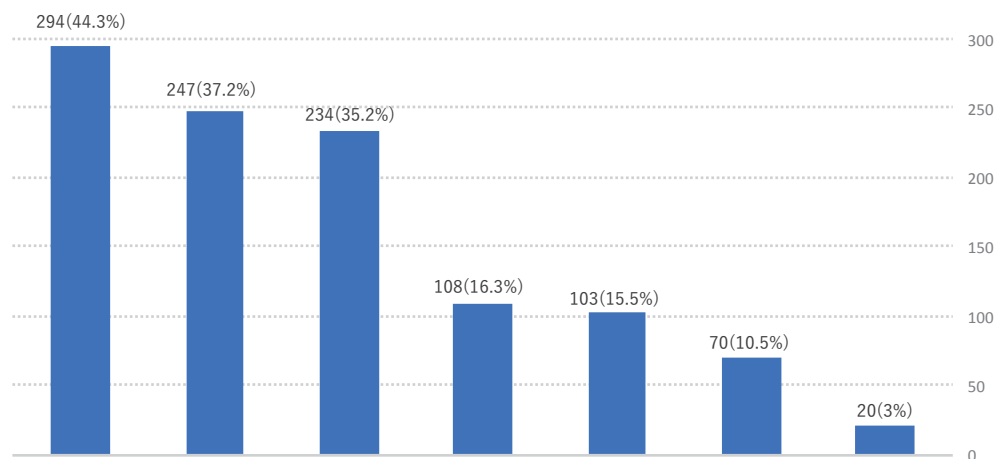


1-3 留学先地域の選択

現在生活している地域を留学先として選定した理由としては、「生活しやすそうだったから」が44.3%で最多。特に台湾(62.1%)、ミャンマー(56.3%)、タイ(50.0%)の3か国が突出して回答が集まった。次いで、「友だち・先輩に紹介されたから(37.2%)」「行きたい学校があったから(35.2%)」の回答が多かった。全体傾向としては、ある程度エリアを選定したのちに、エリア内から進学先の学校を選んでいる様子。ただし、「行きたい学校があったから」の回答で、ベトナム、スリランカ、ミャンマー、タイ、バングラデシュ、ヨーロッパの回答が平均よりも5ポイント以上と他の回答に比べ平均値との差が大きいことから、出身国や在籍教育機関によっては仲介業者利用率の影響を受けている可能性が考えられる。

◇なぜ、日本の中で、今行っている学校がある地域に留学しましたか？
(最大3つまで選んでください)

回答数：664件



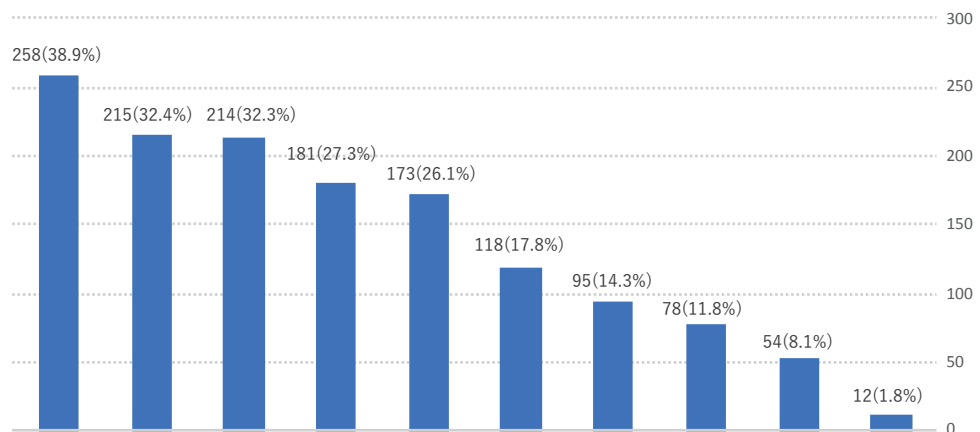
		生活しやすそうだったから	友だち・先輩に紹介されたから	行きたい学校があったから	日本語学校の時も住んでいたから	日本語学校の先生に勧められたから	家族に紹介されたから	その他	
総計	(n=664)	44.3%	37.2%	35.2%	16.3%	15.5%	10.5%	3.0%	
出身国・地域別	中国	(n=137)	47.4%	27.7%	32.1%	10.9%	7.3%	19.0%	3.6%
	ベトナム	(n=243)	37.9%	4.6%	40.3%	19.3%	23.9%	6.6%	0.0%
	ネパール	(n=34)	32.4%	35.3%	23.5%	32.4%	23.5%	11.8%	0.0%
	韓国	(n=24)	37.5%	16.7%	25.0%	4.2%	4.2%	8.3%	12.5%
	台湾	(n=58)	62.1%	24.1%	32.8%	10.3%	10.3%	13.8%	3.4%
	スリランカ	(n=3)	33.3%	33.3%	66.7%	33.3%	33.3%	33.3%	0.0%
	インドネシア	(n=41)	43.9%	46.3%	24.4%	22.0%	17.1%	9.8%	9.8%
	ミャンマー	(n=32)	56.3%	46.9%	46.9%	6.3%	9.4%	3.1%	3.1%
	タイ	(n=8)	50.0%	12.5%	62.5%	12.5%	12.5%	0.0%	3.1%
	バングラデシュ	(n=4)	25.0%	0.0%	50.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	アメリカ	(n=1)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	ヨーロッパ	(n=2)	50.0%	50.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	その他	(n=77)	49.3%	39.0%	29.9%	18.2%	10.4%	10.4%	3.9%
性別	男性	(n=288)	48.6%	36.8%	37.5%	13.9%	14.2%	9.4%	4.5%
	女性	(n=372)	40.9%	37.1%	33.9%	18.0%	16.7%	11.3%	1.9%
	その他	(n=4)	50.0%	75.0%	0.0%	25.0%	0.0%	25.0%	200.0%

1-4 学校選択の理由

「学校のパンフレットやホームページで見て、良いと思ったから」が38.9%と最も多く、「学べる内容やカリキュラムが、自分に合っていると思ったから(32.4%)」と「友だち・先輩・家族に紹介されたから(32.3%)」が次に並ぶ結果となった。しかし、現在の在籍教育機関によって回答率に大きな差があり、特に「学校のパンフレットやホームページで見て、良いと思ったから」×「大学・短期大学」、「友だち・先輩・家族に紹介されたから」×「日本語学校」ではそれぞれ平均よりも10ポイント以上の差が生じている。専門学校在籍者においては、全体傾向と同様にパンフレットやホームページが進路選択に与える影響が最も強いと、学生募集活動においては国内学生同様に接点として重視すべきだと考えられる。

◇なぜ、今行っている学校を選びましたか?(最大3つまで選んでください)

回答数：663件



		学校のパンフレットやホームページを見て、良いと思ったから	学べる内容やカリキュラムが、自分に合っていると思ったから	友だち・先輩・家族に紹介されたから	卒業後の就職や進路の実績が多いから	場所が便利だから	いろいろなサポートがありそうだから	日本語学校の先生に勧められたから	学費が安いから	留学生が多いから	その他	
総計	(n=663)	38.9%	32.4%	32.3%	27.3%	26.1%	17.8%	14.3%	11.8%	8.1%	1.8%	
学校種別	専門学校	(n=432)	43.5%	33.8%	28.9%	29.6%	21.5%	16.7%	11.8%	15.0%	6.9%	2.3%
	大学・短期大学	(n=10)	50.0%	60.0%	20.0%	10.0%	30.0%	10.0%	20.0%	20.0%	10.0%	0.0%
	日本語学校(専門学校の日本語コース等をふくむ)	(n=172)	33.7%	30.8%	47.1%	8.1%	14.4%	7.9%	3.9%	2.3%	4.2%	0.5%
	各種学校	(n=46)	13.0%	17.4%	13.0%	34.8%	30.4%	21.7%	52.2%	2.2%	10.9%	0.0%
	その他	(n=3)	33.3%	66.7%	0.0%	33.3%	33.3%	33.3%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%

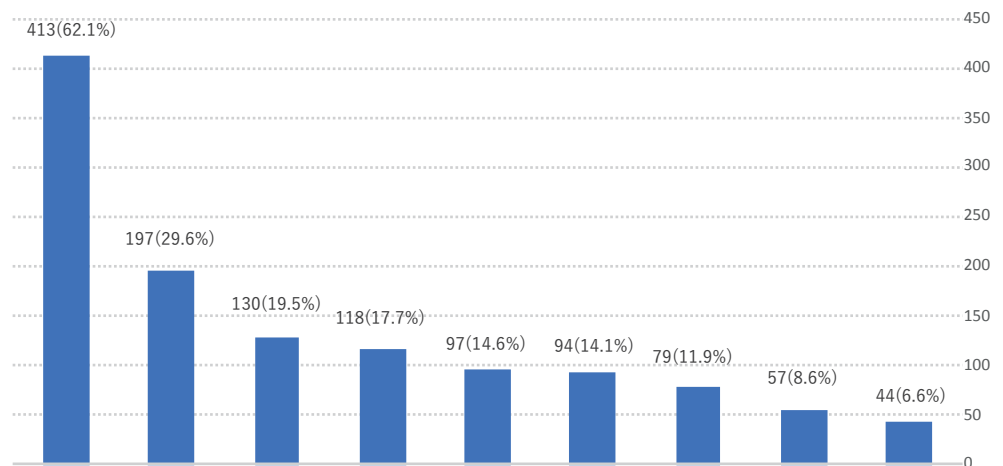
1-5 日本留学のための情報収集

日本留学のための情報収集手段として半数以上の学生が利用していたのは「インターネット」で62.1%。次いで「母国の日本語教育関係者に聞いた(29.6%)」が若干多いものの、全体的に回答数も少なく差異が見られなかった。

国籍別に見ていくと「Facebook」で特に大きな差が見られ、ベトナム、ネパール、ミャンマー、タイ、バングラデシュで多く利用されている。いずれもFacebookが国内主要SNSであるため、これらの国へ情報発信を行う際には有効なプラットフォームと言える。「母国のエージェント利用」ではスリランカ、インドネシア、タイが全体平均の倍となる40%以上が利用。「母国の学校関係者に話を聞いた」では日本への留学生数が少ないスリランカ、バングラデシュが多く利用していた。

◇どうやって日本留学の情報を調べましたか?(最大3つまで選んでください)

回答数：665件



			インターネット	母国の日本語教育関係者に聞いた	母国のエージェント利用	FaceBook	日本の学校関係者に聞いた	母国の学校関係者に聞いた	Youtube	母国の留学情報誌	その他のSNS
総計		(n=665)	62.1%	29.6%	19.5%	17.7%	14.6%	14.1%	11.9%	8.6%	6.6%
出身国籍・地域	中国	(n=139)	59.7%	32.4%	18.0%	1.4%	17.3%	15.8%	5.8%	7.2%	8.6%
	ベトナム	(n=242)	61.6%	29.8%	11.6%	28.9%	13.6%	17.8%	15.3%	8.7%	2.9%
	ネパール	(n=33)	78.8%	15.2%	12.1%	24.2%	15.2%	9.1%	9.1%	3.0%	9.1%
	韓国	(n=24)	66.7%	8.3%	25.0%	0.0%	8.3%	0.0%	0.0%	20.8%	4.2%
	台湾	(n=58)	77.6%	24.1%	34.5%	6.9%	8.6%	12.1%	10.3%	15.5%	13.8%
	スリランカ	(n=3)	0.0%	66.7%	66.7%	0.0%	0.0%	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%
	インドネシア	(n=42)	64.3%	31.0%	40.5%	4.8%	19.0%	7.1%	21.4%	4.8%	11.9%
	ミャンマー	(n=32)	53.1%	37.5%	34.4%	31.3%	21.9%	12.5%	12.5%	9.4%	3.1%
	タイ	(n=8)	50.0%	12.5%	50.0%	25.0%	12.5%	12.5%	12.5%	12.5%	0.0%
	バングラデシュ	(n=4)	75.0%	25.0%	0.0%	50.0%	0.0%	50.0%	25.0%	0.0%	0.0%
	アメリカ	(n=1)	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	ヨーロッパ	(n=2)	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
	その他	(n=77)	51.9%	39.0%	16.8%	23.4%	15.6%	9.1%	9.1%	6.5%	9.1%

3 本調査



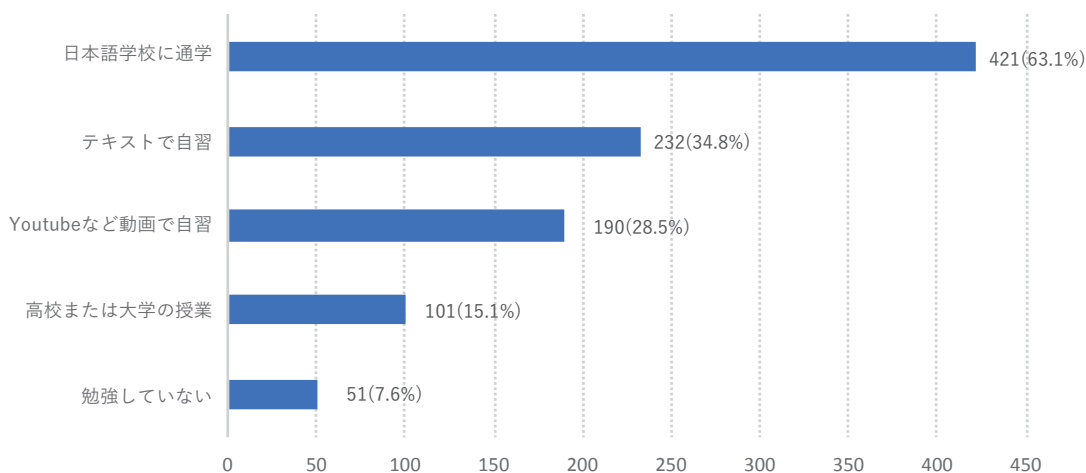
1-6 渡日前学習

渡日前の日本語学習の手段としては「日本語学校に通学」が63.1%で最多で、「テキストで自習(34.8%)」「Youtubeなど動画で自習(28.5%)」「高校または大学の授業(15.1%)」が続き「勉強していない(7.6%)」という回答も見られた。

さらに、各項目の重なりを見てみると「日本語学校に通学している」の回答者のうち、「テキストで学習」「Youtubeなど動画で学習」もあわせて回答した者がそれぞれ26.4%。同様に「高校または大学の授業」と合わせて「日本語学校に通学(32.7%)」「テキストで自習(26.7%)」「Youtubeなど動画で学習(24.8%)」を回答した者も25%前後見られ、教育機関と自主学習を併用している者が一定数以上いることがわかった。

◇日本に来る前に、どうやって日本語を勉強していましたか？ (最大3つまで選んでください)

回答数：667件



◇日本語学習手法の併用率

	日本語学校に通学	テキストで自習	Youtubeなど動画で自習	高校または大学の授業	勉強していない
日本語学校に通学	421 100%	111 26.4%	111 26.4%	33 7.8%	0 0.0%
テキストで自習	111 47.8%	232 100.0%	114 49.1%	27 11.6%	3 1.3%
Youtubeなど動画で自習	111 58.4%	114 60.0%	190 100.0%	25 13.2%	5 2.6%
高校または大学の授業	33 32.7%	27 26.7%	25 24.8%	101 100.0%	0 0.0%
勉強していない	0 0.0%	3 5.9%	5 9.8%	0 0.0%	51 100.0%

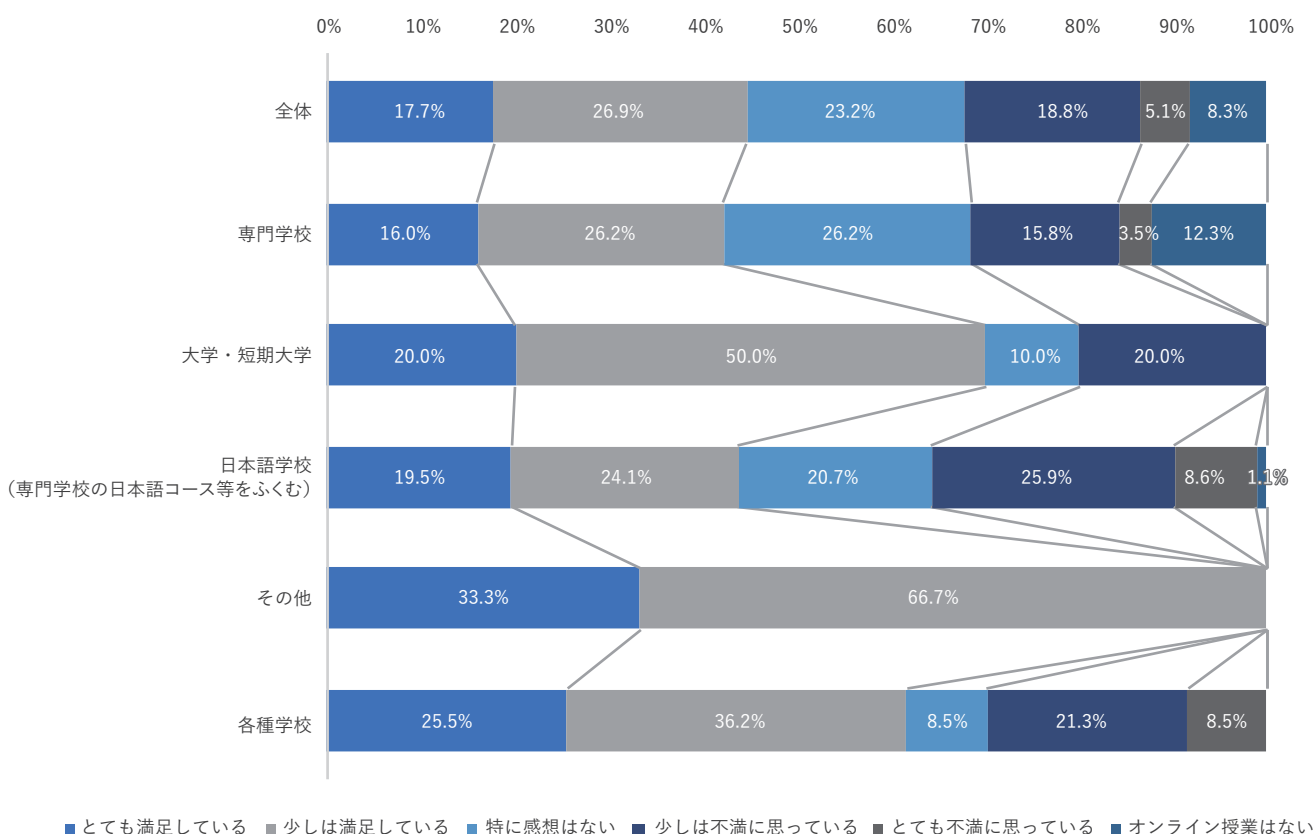
2-1 コロナ禍でのオンライン授業

コロナ禍で急速に広まったオンライン授業に対しては、「とても満足している(17.7%)」「少しは満足している(26.9%)」を合わせ、全体の44.6%が満足していると回答した。一方で「少しは不満に思っている(18.8%)」「とても不満に思っている(5.1%)」と不満があるという回答も見られた。

さらに、在籍学校種別に見ていくと、専門学校では実技指導のためオンライン授業への切り替えが困難な学校が多いことから、12.3%が「オンライン授業はない」と回答。講義などオンラインへの切り替えが比較的容易な大学・短期大学、各種学校、その他ではオンライン授業への満足度が比較的高い傾向。在校生の日本語コミュニケーション能力の課題から、日本語学校では34.5%が「不満」と回答。全体よりもおよそ10ポイント高い結果となり、学校種別ごとに大きな違いが見られた。

◇学校の「オンライン授業」にどれくらい満足していますか？

回答数：665件

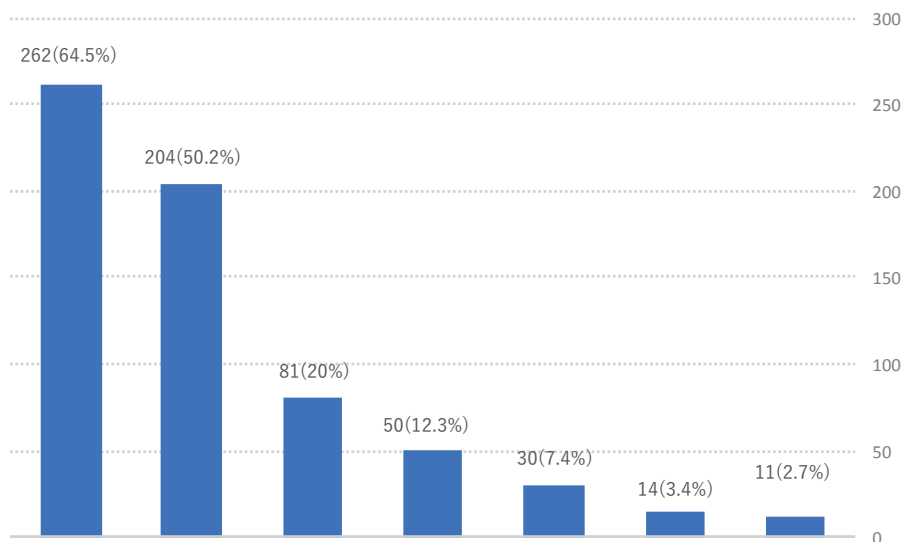


2-2 オンライン授業の課題

オンライン授業で不満に感じている点については、「先生とコミュニケーションがとりにくい」が64.5%、「パソコンと通信環境が整っていない」が50.2%と、この2項目を半数以上が回答した。

学校種別ごとに見ていくと、大学・短期大学のみ不安を感じている割合が、平均を大幅に下回る結果となった。これは、対面授業でもパソコンが必須であることや、入学時に高い日本語コミュニケーション能力が求められるためだと考えられる。さらに、前項の『オンライン授業の満足度』と比べてみると、「オンライン授業はない」回答者はコミュニケーション面での不満が少なく、約40ポイントも低い結果となった。

◇オンライン授業で不満な点を教えてください(最大3つまで選んでください) 回答数：406件



		先生とコミュニケーションがとりにくい (直接対面ではないので、不便)	パソコンと通信環境が整っていない (映像や音声が途切れてしまう、など)	授業のやり方が合わない	授業の内容が不満	授業についていけない	なし	その他	
総計		(n=406)	64.5%	50.2%	20.0%	12.3%	7.4%	3.4%	2.7%
学校種別	専門学校	(n=212)	62.7%	47.2%	22.2%	14.6%	9.4%	3.8%	2.4%
	大学・短期大学	(n=9)	55.6%	33.3%	11.1%	0.0%	0.0%	22.2%	0.0%
	日本語学校(専門学校の日本語コース等をふくむ)	(n=138)	64.5%	55.1%	15.9%	10.1%	6.5%	2.2%	4.3%
	各種学校	(n=45)	75.6%	51.1%	24.4%	11.1%	2.2%	2.2%	0.0%
	その他	(n=2)	50.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
不満×課題回答総計		(n=157)	69.4%	50.9%	31.2%	15.9%	5.7%	0.0%	3.2%
オンライン授業の満足度	とても満足している	(n=67)	44.8%	55.2%	3.0%	11.9%	9.0%	11.9%	4.5%
	少しは満足している	(n=111)	70.3%	46.8%	18.0%	10.8%	3.6%	2.7%	1.8%
	特に感想はない	(n=64)	65.6%	50.0%	14.1%	7.8%	15.6%	1.6%	1.6%
	少しは不満に思っている	(n=123)	66.7%	52.8%	30.1%	13.8%	6.5%	0.0%	4.1%
	とても不満に思っている	(n=34)	79.4%	44.1%	35.3%	23.5%	2.9%	0.0%	0.0%
	オンライン授業はない	(n=4)	25.0%	50.0%	0.0%	0.0%	25.0%	25.0%	0.0%
	未回答	(n=3)	66.7%	33.3%	33.3%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%

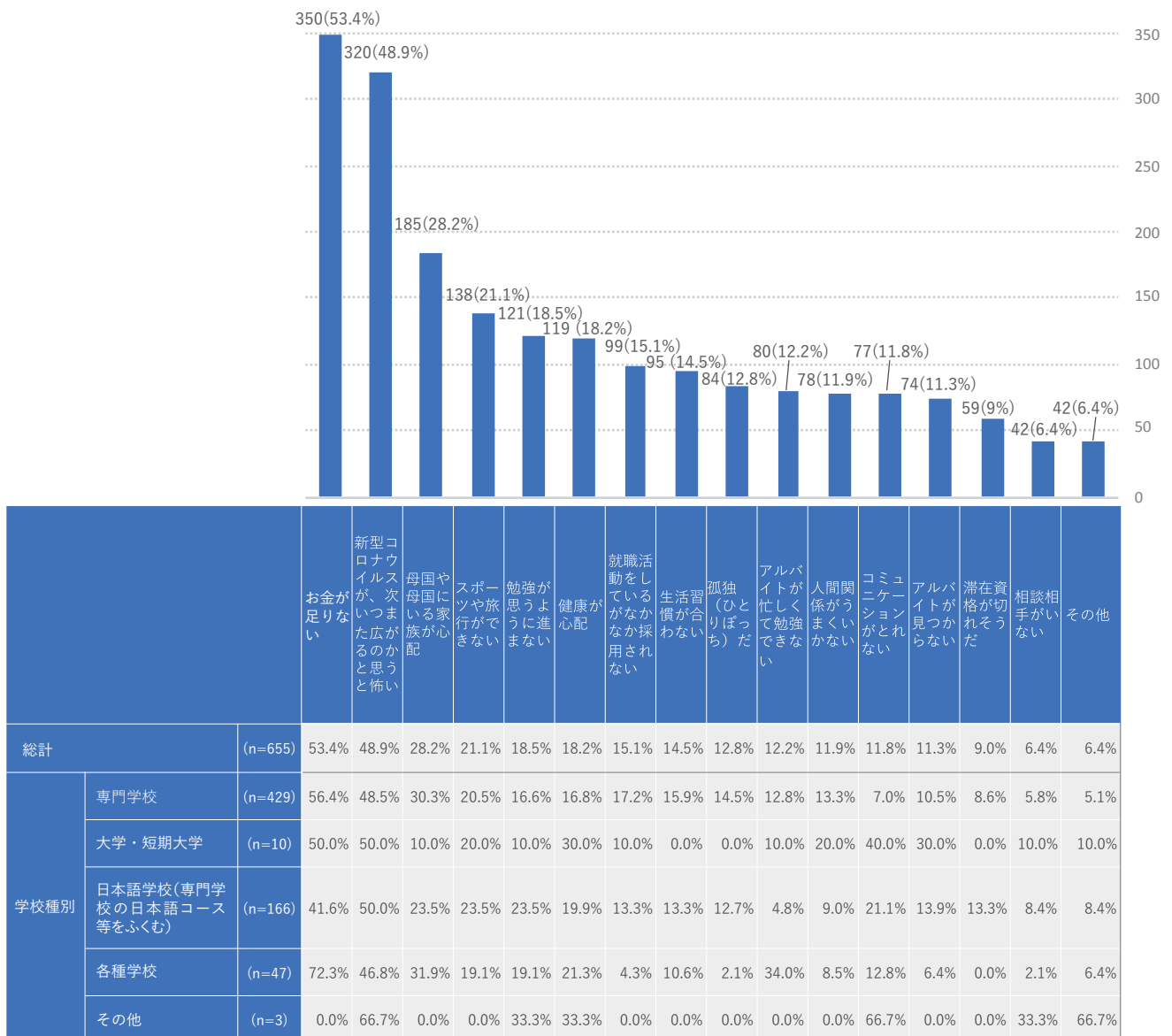
2-3 コロナ禍の留学生活

コロナ禍の留学生活で留学生たちはさまざまなことで困っていることがわかった。

「お金が足りない(53.4%)」は半数以上、「新型コロナウイルスが、次またいつ広がるのかと思うと怖い(48.9%)」もおよそ半数の回答が集まり、その他はそれぞれの状況に応じ回答が異なる。特に、専門学校在籍者は「お金が足りない(56.4%)」「就職活動をしているがなかなか採用されない(17.2%)」の回答者数が多く、経済面で特に困っていることがわかった。また、日本語学校では「勉強が思うように進まない」が23.5%と他の学校種に比べて高い数値となっており、今後の進学や就職へ影響を及ぼす可能性がある。

◇今とても困っていることは何ですか?(最大3つまで選んでください)

回答数：655件



2-3 コロナ禍の留学生活

◇今とても困っていることは何ですか?(最大3つまで選んでください) | 自由回答 回答数: 655件

国家試験

国家試験とビザ

国家試験に向けて覚えなければならないことが多い。

時間を足りない

専門学校で一日勉強して、アルバイトは1.5時間しかしないと、ちょっと疲れました。

毎週月曜日から金曜日までは授業を受けることが多いと思うのではたきながら仕事をするのがむりだ

オンライン授業が色んな苦しさがあっても、学校は学費も減少してもらえないし、授業仕方もなかなか勉強にならないし、お金がもったいないと思う

コロナのせいで

コロナが怖いと思うので外食していない

スポーツできないのが

一時帰国がなかなかできない

今母国住んでいる。

私はあまりにも多くの時間(1年)を無駄にしたので、これ以上待つことはできません。私は、日本で勉強を続けられると確信できるまで、勉強を続けません。また、自分の国で仕事を見つけて、プロとしてのキャリアを築かなければならないので、もしかしたら勉強を続けることができないかもしれません。

日本政府から入国禁止ということを下されたので、対面授業できない

入境できない

母国にいる家族と遊ぶために旅行できない

母国へ帰りたい

ビザ引き換えや就労活動。

ビザの切り替えることができる就職先がない

就活がづらい

進路のことまた考える。

卒業後、どの専門学校に行くべきかわかりません。

飲食合わない(特に中華料理の麻婆豆腐、ちっとも辛い)、マクドナルドとケンタッキーも台湾のほうが美味しい(日本のケンタッキーのフライドチキンは油まみれ、サクサク感が足りない)、ラム肉と食べたい海鮮スーパーでほとんど売らない、Coco難波店のようなタピオカミルクティー店とチキンカツの店が少なくて困る。

飲食合わない、台湾からあげとタピオカミルクティー食べたい

寂しいこと

住んでいるマンションには変な人がいて生活は大変、引越したいけど外国人が取れるいい部屋が少ない

日本の食べ物がなかなか食べられません。

日本人の友達が欲しいです。

著作権、利用権の売買の過程の情報が欲しいですが、連絡した会社や団体からの返事が一切ありません

language barrier

たくさん言葉知らない

日本語

いつか入学できるかまだ分からない

いつ日本へ行けるかどうか分からない

ないです。でも日本へ行きたい??

にほんへ行けない

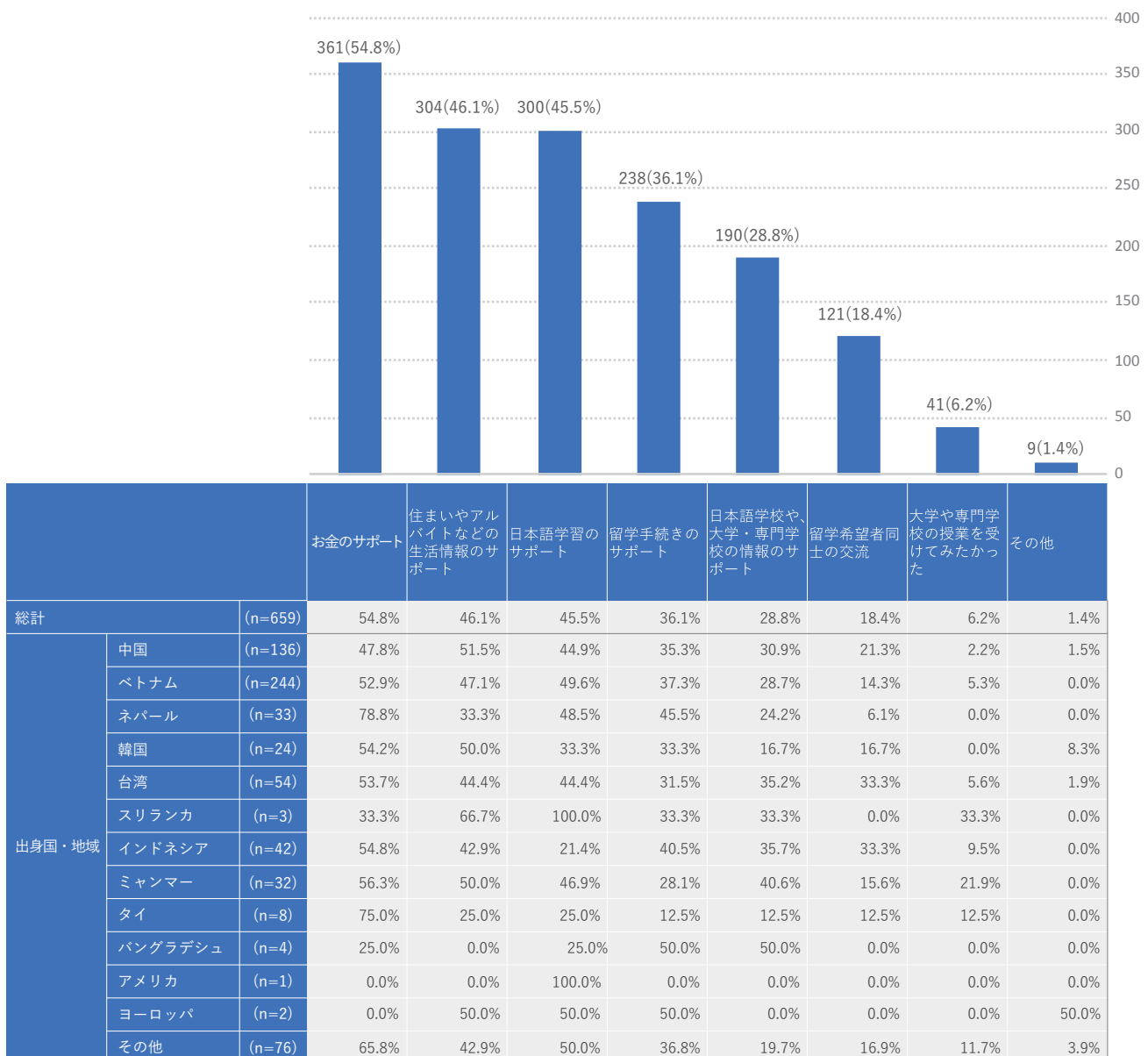
3-1 留学生の望む渡日前サポート

渡日前に欲しかったサポートで最も多かった回答は「お金のサポート」で54.8%。「住まいやアルバイトなどの生活情報のサポート(46.1%)」「日本語学習のサポート(45.5%)」にも多くの回答が集まった。

国別に比較をしてみると、特にネパールとタイは「お金のサポート」が約20ポイントも高く、多くの学生が経済支援を希望していることがわかった。ネパールでは、他に「日本語学習のサポート(48.5%)」「留学手続きのサポート(45.5%)」を挙げた者が多く、日本での生活にかかわる項目よりも入国に近い項目での支援を希望している。また、ミャンマーでは「日本語学校や、大学・専門学校の情報サポート(40.6%)」「大学や専門学校の授業を受けてみたかった(21.9%)」が突出して高くなっており、教育機関に関する情報が不足している様子が見られる。

◇日本に来る前にどんなサポートが欲しかったですか？
(最大3つまで選んでください)

回答数：659件



3-2 留学生が今求めるサポート

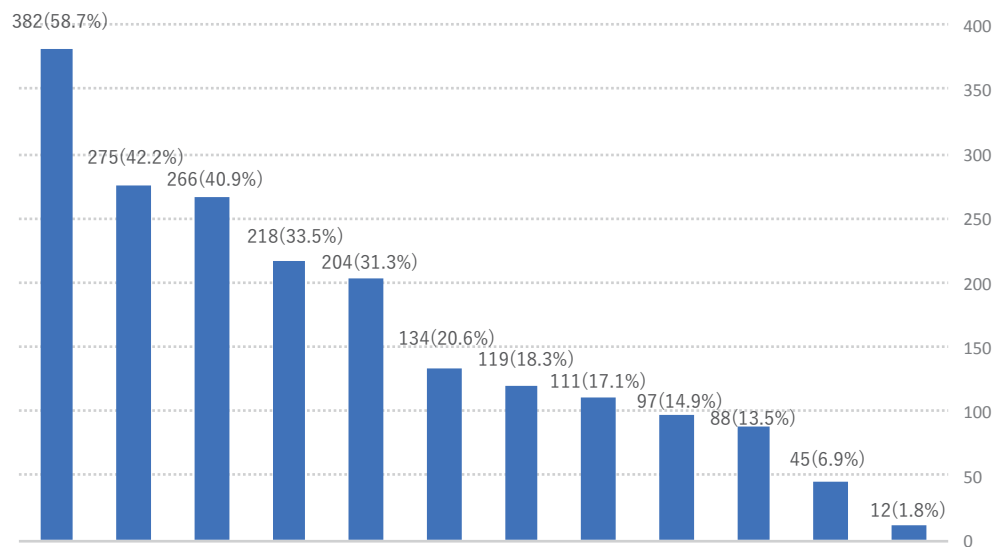
来日後の現在、必要としているサポートについては同様に「お金のサポート」が最も多く58.7%だった。

前項の渡日前のサポート希望とは異なり、「日本語のコミュニケーションを教えてほしい(42.2%)」「就職の相談(40.9%)」「生活情報のサポート(31.3%)」など今の生活につながるサポート希望が上位に集まった。

学校種別に見ると、専門学校で「就職の相談(48.0%)」が約7ポイント高く「日本語のコミュニケーションを教えてほしい(39.1%)」よりも高い数値となった。その他、日本語学校では「学校以外で勉強を教えてほしい(補習)(20.7%)」が全体よりも数値が高くなっており、オンライン授業振替への弊害か、学習への不安を感じている学生が多い。

◇今、どんなサポートが必要ですか?(最大3つまで選んでください)

回答数：651件



		お金のサポート	日本語のコミュニケーションを教えてほしい	就職の相談	日本語学習のサポート	生活情報のサポート	アルバイトの紹介	留学生同士の交流	相談できる相手や場所	学校以外で勉強を教えてほしい(補習)	進学の相談	ワクチン接種・PCR検査について教えてほしい	その他	
総計	(n=651)	58.7%	42.2%	40.9%	33.5%	31.3%	20.6%	18.3%	17.1%	14.9%	13.5%	6.9%	1.8%	
学校種別	専門学校	(n=425)	59.3%	39.1%	48.0%	32.7%	31.3%	20.2%	18.4%	17.4%	13.2%	11.3%	7.3%	1.6%
	大学・短期大学	(n=9)	66.7%	66.7%	44.4%	22.2%	33.3%	0.0%	11.1%	11.1%	11.1%	22.2%	11.1%	0.0%
	日本語学校(専門学校の日本語コース等をふくむ)	(n=169)	52.7%	49.7%	27.2%	33.7%	27.2%	20.7%	20.1%	17.2%	20.7%	21.9%	6.5%	2.4%
	各種学校	(n=45)	75.6%	42.2%	24.4%	44.4%	46.7%	26.7%	11.1%	13.3%	8.9%	2.2%	2.2%	0.0%
	その他	(n=3)	33.3%	0.0%	33.3%	0.0%	33.3%	33.3%	33.3%	33.3%	33.3%	0.0%	33.3%	33.3%

3-3 留学生の満足度が高いサポート

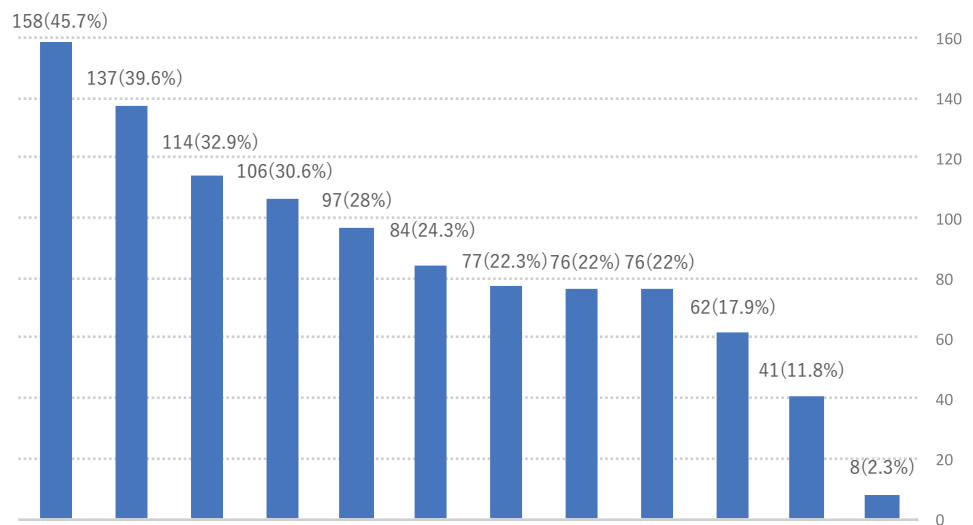
これまでに自身が受けた中で良かったと感じたサポートは「日本語学習のサポート(45.7%)」が最多で、「お金のサポート(39.6%)」が続きいずれも40%程度の学生が良かったと回答をした。

前項の受けたいサポート「ワクチン接種・PCR検査について教えてほしい」よりも、本項目の方が数値が高いことから、コロナ対応については各教育機関において留学生向けの情報提供やサポートが行われたことがわかる。

学校種別で見ていくと、大学・短期大学では「日本語学習のサポート(70.0%)」「日本語のコミュニケーションについて教えてほしい(30.0%)」の日本語能力に関するサポートの回答率が高かったが、専門学校においては特に「お金のサポート(46.7%)」と「就職の相談(29.6%)」の回答率が高くなっており、前項に続き経済支援や就職支援を必要としていることがわかった。

◇これまでに受けたサポートの中で、良かったことは何ですか？

回答数：346件



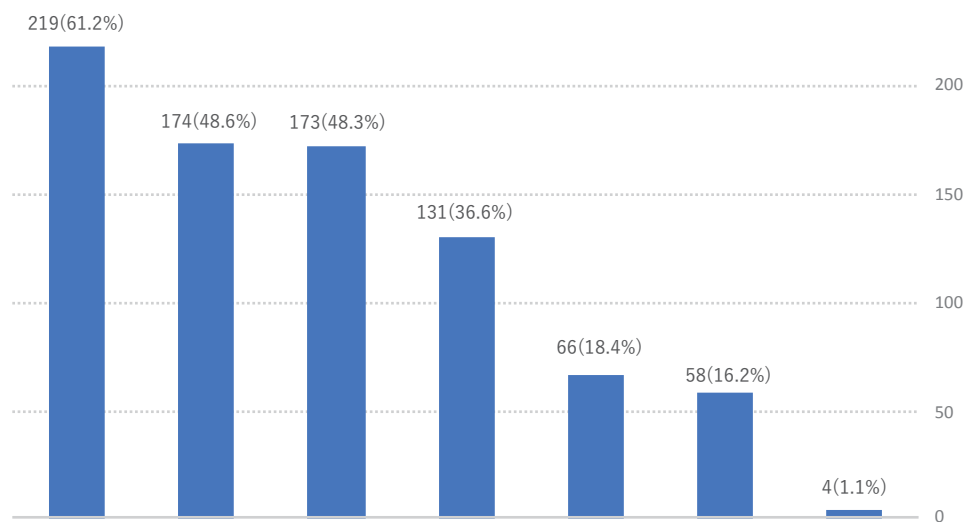
		日本語学習のサポート	お金のサポート	生活情報のサポート	アルバイトの紹介	日本語のコミュニケーションを教えてください	進学の相談	相談できる相手や場所	就職の相談	留学生同士の交流	ワクチン接種・PCR検査について教えてください	学校以外で勉強を教えてください(補習)	その他	
総計	(n=346)	45.7%	39.6%	32.9%	30.6%	28.0%	24.3%	22.3%	22.0%	22.0%	17.9%	11.8%	2.3%	
学校種別	専門学校	(n=169)	43.2%	46.7%	32.5%	32.0%	20.7%	21.3%	18.3%	29.6%	23.1%	16.6%	13.6%	2.4%
	大学・短期大学	(n=10)	70.0%	30.0%	40.0%	40.0%	30.0%	20.0%	10.0%	30.0%	10.0%	10.0%	10.0%	0.0%
	日本語学校(専門学校の日本語コース等をふくむ)	(n=120)	47.5%	26.7%	30.8%	24.2%	36.7%	37.5%	25.0%	10.8%	25.0%	19.2%	13.3%	3.3%
	各種学校	(n=44)	45.5%	47.7%	40.9%	43.2%	29.5%	0.0%	31.8%	22.7%	11.4%	20.5%	2.3%	0.0%
	その他	(n=3)	33.3%	66.7%	0.0%	0.0%	66.7%	33.3%	33.3%	0.0%	33.3%	33.3%	0.0%	0.0%

3-4 留学生が今後求めるサポート

今後、希望進路先にしてほしいサポートについては、日本に来る前や今してほしいサポート同様に「奨学金などのお金のサポート」が61.2%とこちらも半数以上を占めた。希望進路別に見ると、特に「大学・短期大学(74.5%)」「専門学校(63.9%)」「母国で就職(66.7%)」の回答が多く、いずれも希望進路に進むにあたり、まとまった支出が必要な者の回答が多かった。経済的な支援よりも「日本人とコミュニケーションをとれる交流の場」を多く回答したのは、「大学院(57.1%)」「専門職大学・短期大学(66.7%)」「日本で就職(55.2%)」希望者。いずれも現在在籍の教育機関よりもさらに高度な日本語能力が求められる進路を希望している。

◇希望進路先(大学・専門学校・企業)にしてほしいサポートは何ですか?
(最大3つまで選んでください)

回答数：358件



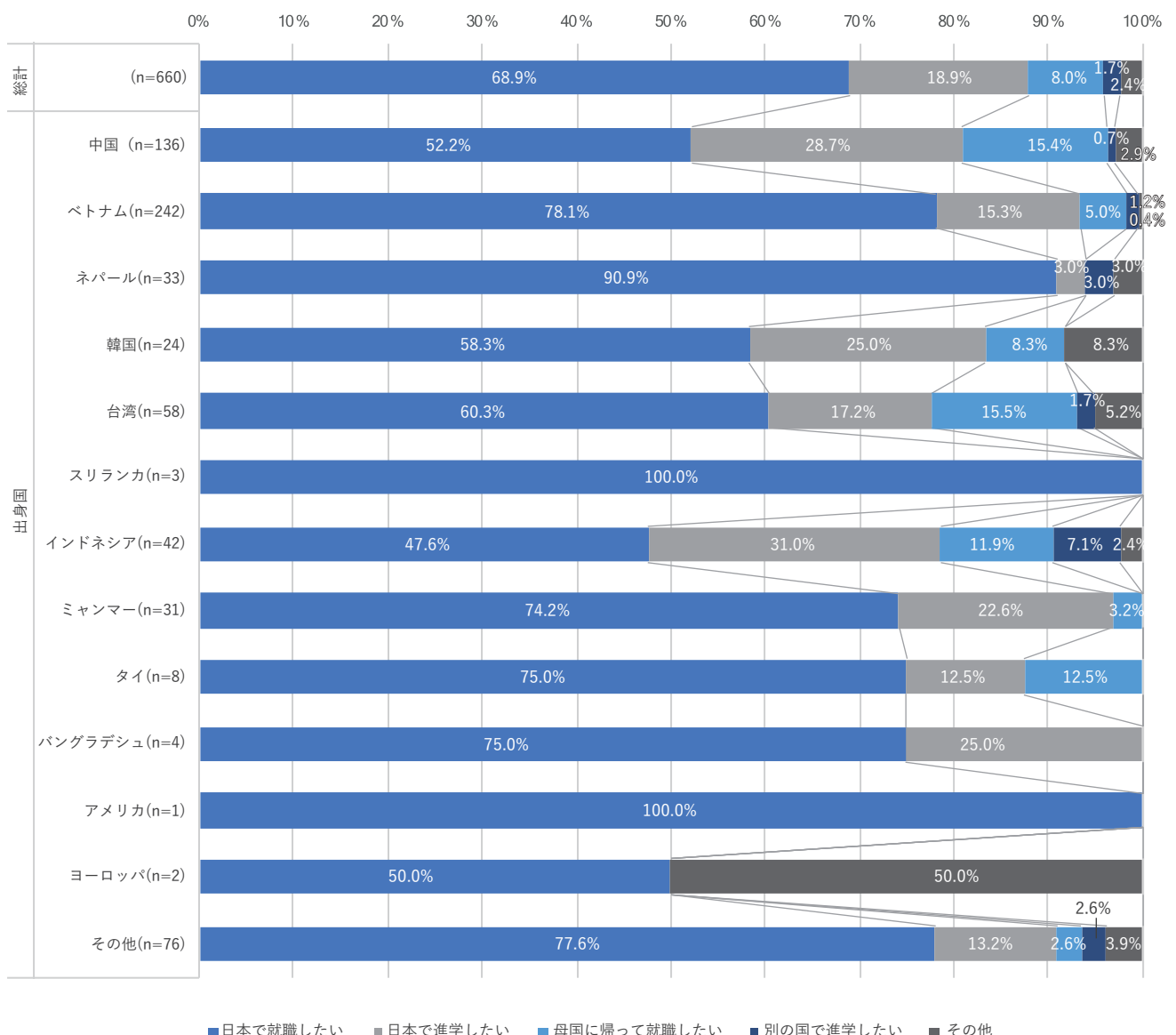
		奨学金などのお金のサポート	学費の減額や分納	日本人とコミュニケーションをとれる交流の場	日本語学習のサポート	母国語や英語などでのガイド	入学試験の種類を増やしてほしい	その他	
総計	(n=358)	61.2%	48.6%	48.3%	36.6%	18.4%	16.2%	1.1%	
希望進路	専門学校	(n=83)	63.9%	56.6%	37.3%	38.6%	16.9%	19.3%	0.0%
	大学院	(n=21)	52.4%	47.6%	57.1%	52.4%	19.0%	23.8%	0.0%
	大学・短期大学	(n=51)	74.5%	62.7%	39.2%	27.5%	19.6%	29.4%	0.0%
	専門職大学・専門職短期大学	(n=3)	0.0%	66.7%	66.7%	33.3%	66.7%	0.0%	0.0%
	日本で就職	(n=183)	58.5%	40.4%	55.2%	36.6%	17.5%	9.8%	1.6%
	母国で就職	(n=12)	66.7%	58.3%	33.3%	41.7%	33.3%	8.3%	8.3%
	なし	(n=1)	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	未定・考え中	(n=4)	50.0%	50.0%	50.0%	25.0%	0.0%	75.0%	0.0%

4-1 今後の目標

これからの目標については、「日本で就職したい」が最も多く68.9%。「日本で進学したい」の回答18.9%のうち、進学後に日本での就職を考えている者もいることを考慮すれば、70%以上の学生が日本での就職を考えていると言える。国別にみていくと、中国、韓国、台湾といった東アジア地域の国では日本就職の希望者がやや少なく母国就職希望が多い。一方、ネパールが90.9%をはじめ、ベトナム、スリランカ、ミャンマー、タイといった南アジア、東南アジア地域の国では日本での就職を希望している者が多く、地域により留学目的が異なることがわかった。

◇これからの目標は何ですか？

回答数：660件

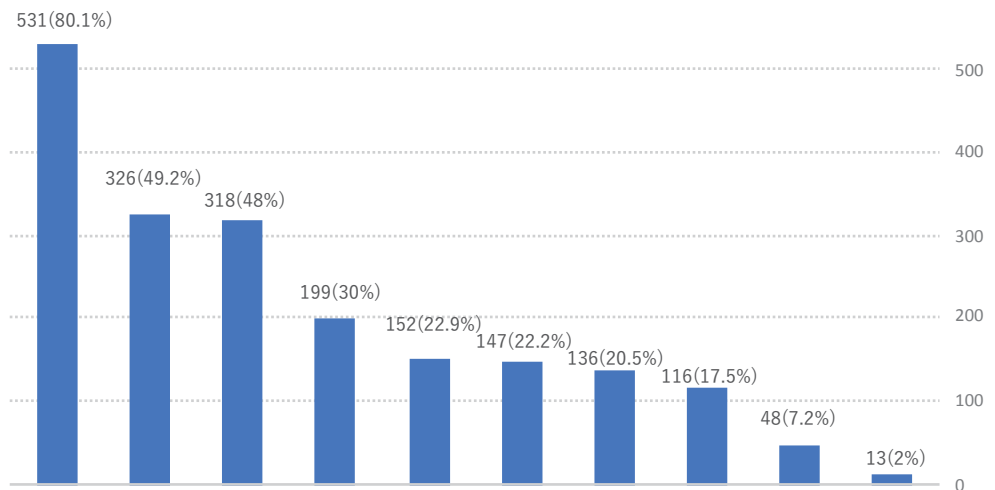


4-2 将来の希望

前項の進学就職以外の選択肢も含め、将来の希望について広く聞いた本項目でも「日本で働き続けたい」が最多で80.1%。「学んだ専門技能・専門知識を活かしたい」49.2%、「学んだ日本語を活かしたい」48.0%が続いた。国別でみると、中国、韓国、台湾で「学んだ技能・専門知識を活かしたい」の回答が多く、日本の高い技術力や教育への期待が高い地域であることがわかる。その他、ネパール、台湾、スリランカ、ミャンマー、バングラデシュなどでは、「母国と日本をつなぎたい」の回答が多くみられ、国ごとに日本留学の経験をどのように活かしたいのか、意識の違いが見られた。

◇将来の希望は何ですか?(最大3つまで選んでください)

回答数：663件



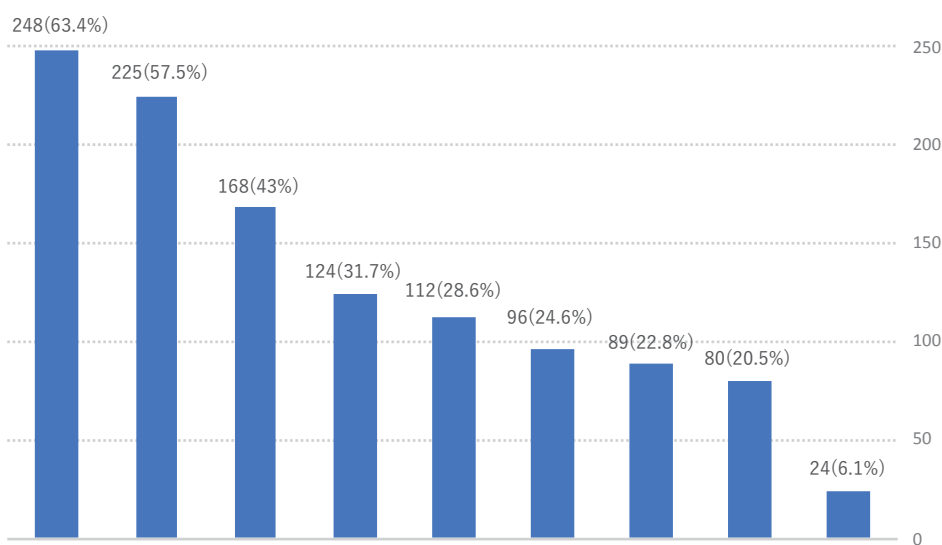
		日本で働き続けたい	学んだ専門技能・専門知識を活かしたい	学んだ日本語を活かしたい	母国と日本をつなぎたい	グローバルに働きたい	日本で働いたあと母国に帰り、その経験を活かして働きたい	母国に帰って働きたい	母国の発展に役立ちたい	後輩を育てたい	その他	
総計	(n=663)	80.1%	49.2%	48.0%	30.0%	22.9%	22.2%	20.5%	17.5%	7.2%	2.0%	
国籍	中国	(n=135)	71.9%	60.0%	44.4%	29.6%	22.2%	11.1%	24.4%	19.3%	13.3%	2.2%
	ベトナム	(n=244)	83.6%	39.8%	45.9%	27.9%	20.5%	30.7%	23.4%	21.3%	5.7%	0.8%
	ネパール	(n=33)	93.9%	36.4%	48.5%	36.4%	21.2%	42.4%	3.0%	6.1%	9.1%	3.0%
	韓国	(n=25)	72.0%	64.0%	48.0%	20.0%	56.0%	4.0%	20.0%	8.0%	4.0%	4.0%
	台湾	(n=58)	77.6%	58.6%	56.9%	32.8%	12.1%	24.1%	19.0%	15.5%	3.4%	0.0%
	スリランカ	(n=3)	100.0%	33.3%	100.0%	33.3%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	インドネシア	(n=42)	61.9%	50.0%	47.6%	31.0%	38.1%	19.0%	23.8%	23.8%	4.8%	0.0%
	ミャンマー	(n=32)	81.3%	40.6%	40.6%	62.5%	18.8%	12.5%	15.6%	18.8%	9.4%	0.0%
	タイ	(n=8)	87.5%	37.5%	50.0%	25.0%	37.5%	12.5%	25.0%	25.0%	0.0%	0.0%
	バングラデシュ	(n=4)	75.0%	25.0%	50.0%	75.0%	0.0%	0.0%	0.0%	75.0%	0.0%	0.0%
	アメリカ	(n=1)	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	ヨーロッパ	(n=2)	100.0%	0.0%	50.0%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%
	その他	(n=76)	89.5%	61.8%	55.2%	19.7%	21.1%	18.4%	15.8%	5.3%	6.6%	6.6%

5-1 留學生活の断念

留學中断にかかわる要因で最も多いのは「経済面(金銭面)の問題」で63.4%。困っていることや、サポートに関する項目でも経済面は多く挙げられており、経済面でのサポートにより、これらの学生が日本留學を断念することを避けられると言える。また、「新型コロナウイルスにかかりたくない(57.5%)」も半数以上の学生が理由として挙げた。学校種別で見ていくと、特に大学での回答率が66.7%と高かった。「母国(親)から呼び戻された」も新型コロナウイルスが原因となっている可能性もあり、影響は大きい。

◇留學を途中でやめて母国へ帰ることを考えている人へ質問です。
その一番大きな理由は何ですか?(最大3つまで選んでください)

回答数：391件



		経済面(金銭面)の問題	新型コロナウイルスにかかりたくない	就職活動にしても採用されない	母国(親)から呼び戻された	勉強が難しくて学校の授業についていけない	自分の行きたい学校に合格しない	勉強の内容が不満	授業のやり方が合わない	その他	
総計		(n=391)	63.4%	57.5%	43.0%	31.7%	28.6%	24.6%	22.8%	20.5%	6.1%
学校種別	専門学校	(n=263)	64.6%	59.3%	45.6%	34.2%	27.4%	18.3%	21.3%	20.9%	6.1%
	大学・短期大学	(n=3)	33.3%	66.7%	33.3%	33.3%	66.7%	33.3%	33.3%	0.0%	0.0%
	日本語学校(専門学校の日本語コース等をふくむ)	(n=99)	61.6%	51.5%	41.4%	24.2%	32.3%	42.4%	21.2%	19.2%	5.1%
	各種学校	(n=26)	61.5%	61.5%	23.1%	34.6%	23.1%	19.2%	42.3%	23.1%	11.5%
	その他	(n=0)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

6-1 今後の日本留学志望者へ

◇留学生を送っていて、伝えておきたいことや期待することなどを、自由に書いてください。(特に思いつかない人は、書かなくてもいいです)

回答数：121件

〔日本留学〕

早く日本へ行きたいです。

日本がすぐにエントリーを開くことを願っています

入国できるようになることは、とても良いことだと思いますか？

合格できなかったら自分の能力不足ですが、せめて試験を受けるチャンスをさせてください。入国させてください。

早く日本に入国したいです。もう二年間ほどずっと待っているからです。

〔新型コロナウイルス〕

コロナウイルスはなくなってほしい。

コロナがない生活を期待してる

PCR検査の協力

新型コロナウイルスで半年くらい再入国できなかったため、入国してから、お金が困窮しています。日本の政府に支援してほしい。

学費が高いのにコロナで金銭的な部分がとても大変だ

〔日本文化〕

日本人も外国留学生の文化を分かって欲しい

日本の文化はなんでも厳しい。

申し訳ないんですが、先週JLPT受ける時、休憩中に。係員の学校内(大学)に「空いている教室があれば5分以内、お祈りのため借りていただけませんか」と私が言いましたが嫌な顔で「ありません」と返しました(その時は空いている教室の前に会話しているのに)。すごく悲しかった私が、後輩にこの経験を伝いました。やっぱり、多くの後輩はこういうことが心配なので、日本に留学するのが嫌な方も多くなりました。

日本の文化とか日本語能力があまり良くなって大変だと思います。

会社で外国人と日本人が差別しないで、同時給をもらいたい。

〔日本語学習〕

介護福祉士試験を合格できる

母国語で相談できることです

日本語がまだまだなので専門学校で勉強するのはなかなか難しいです。

日本に来るまでに、ちゃんと日本語を勉強したほうが良いと思っています。

先生たちの授業仕方や選んだ話題とか、もっとみんなに活発に話せるようにして欲しいです。(話を誘導するとか)

オンライン授業が終わってよかった

〔生活〕

忙しい

最近は寒くなったので起きられないです

留学生活はまだ送っていません。

ビザの期間が今より長くして欲しい

今までずっと日本語学校をサポートしていただけるので大変助かりました

もっと留学生のここと理解してほしいです。

日本人と外国人がコミュニケーションを通じて、互いに理解し合えるように、交流会などを積極的に行って頂ければと思います。

健康保険料と税金が高いです。留学生生活きついです。

アルバイトを最初日本へ来たなら、働き続けべき。

住むところの選びは大事だ、生活からのプレッシャーが大きいなら、勉強にも影響してしまう。これからは気おつけて行く。

留学生の生活は難しくても日本に役に立つようになるように頑張ります。または母国の家族のために頑張ります。日本にこのチャンスをいただいたありがたいと思います。

6-1 今後の日本留学志望者へ

日本で就職したい、国へ帰りたい、留學生活が楽しみたい、
優しく親切に教えてくれたら幸いです。

ベトナム人かベトナム語を知る人が生活やビザのことを相談できるところを行ってもらいたいです。

アルバイトのタイムと勉強のタイムを管理するのが必要です

もっと情報もらおうと話せる友達が欲しいです。

もっと就職情報と日本語ができる友達が欲しい。

日常生活の言葉もっと教えて欲しいです

お金の支援と日本のマナー、ルール、困った時の相談できる

(経済関連)

派遣の会社はちゃんとサポート欲しい。不当な金額を減らす。

奨学金欲しい。

現在、生活の為、本当の願いがお金サポートが凄く欲しいです。バイトが今中々見つからないわけです。おねがいします。

母国の学費と比べたら、日本の学費なかなか厳しいと思うので、奨学金のサポートや学費を減らしていただければ、ありがたいです

日本の家賃が安くなって欲しいです。もしそれは出来ないなら学校から助けて欲しいです。

自分の事を分かって貧乏な家族なら最初から留学しない方が良いです。

もっと勉強出来るために経済をサポートして欲しいと思います

留学する前に自分の生活は行けるかどうかしっかり考えることです。

留学生向けの奨学金とかがもっと多くなったらうれしいです

仕事が欲しい

就職したい

お金

留学生にとって年金、健康保険料の負担は大変と思います。

学費を下げてください。

奨学金持って欲しい

日本で奨学金制度とともに、保険料、市税民などの削減して留学生の生活をサポートして欲しいことです。

(志望・目標)

日本で働きたい。

学校が早く終わって就職をしたい

にほんではたらきぎよくしたらにほんごきょうしになりたい

日本へ行きたいです。

頑張ります

今の授業が大丈夫ですが、日本に来る後、この授業を進みたい。なぜなら家族のお金をまた使いたくない。日本に来てアルバイトをしながら、
学校を進みたい。

もっと日本語を頑張ります。

好きな声優(東山奈央、竹達彩奈、内田真礼、喜多村英梨、内田彩、今井麻美、小倉唯、伊藤かな恵、木戸衣吹など。東山奈央さんが私をどんな
困難があっても、必ず諦めないでくださいと教えてくれた。竹達彩奈さん/内田真礼さん/喜多村英梨さん/内田彩さん/今井麻美さん/小倉唯
さん/伊藤かな恵さん/木戸衣吹さんなどの歌声もいつも私を支えられます)、vtuber、イラストレーターさんと繋がっている。いっぱいアニメ聖地
巡礼をしました(咲/ニセコイ/ラブライブ//はたらく魔王さまなど)。好きなアニメキャラクターグッズ(咲のあこちゃん/ごちうさのリゼちゃん/五等
分の花嫁のニノちゃん/クイーンズブレイドのアイリちゃん/ネプテューヌのノワールちゃん/恋姫無双の桃香ちゃん/ウマ娘のダイワスカール
トちゃん/那神ちゃんドロップキックのゆりねちゃんなど、皆ツインテール、私はツインテールが大好きです。将来はツインテールを描くのイラス
トレーターになりたいです。)がもっと早くて手に入れました。飲食はまだ慣れないけれど、毎日台湾料理(チキンカツや牡蠣入れオムレツなど)
と四川料理(麻婆豆腐や麻辣鍋など)を作ります。それと、台湾特有のウロンミルクティーとウロン緑茶もよく作ります。留學生活は忙しくてしん
どいけれど、時々にも描きたくない課題と苦手な先生がある。でも、留學を通して、ほとんど毎日充実感を感じられます。学校の先生達のお陰様
で、入りたい会社コンパイルハートとゆずソフトなどがもっと近くなった。心から感謝を申し上げます。

日本で勉強するのは楽しいし、家族と一生日本に住みたいです。

私がこのコースで勉強した後、私は自分の施設で契約を終了します。日本の美術大学を勉強したいですけれど私は経済的支援を受けていません
自分を向上させるように努力します

未来のことは誰も知らないなら、今は頑張れば、将来の生活はたぶんよくなる、でも、時々自分考えて、人生はマラソンじゃないので、つまりは、
今から未来へ見れば、したいのことが真面目でやります。

志望校に合格

6-1 今後の日本留学志望者へ

〔アドバイス〕

日本語が上手になりますように、頑張れ

留学生活が大変だけど、勉強することを頑張ったら、きっと未来が明るくなると思います。コロナのせいで、色々な悩みが多くて、経済的にも困るので、助けて欲しいと思います。

出来るだけ日本語を勉強してください。

自立を頑張って

勉強

日本のルールを守るように

頑張ってね

いくら大変でも頑張ろう

どんなことあっても元気でいけるから。自信を持って

将来のために一生懸命勉強しながらアルバイトをします。頑張らましよう!!!

自己啓発、日本語を流暢することです。

日本能力を上げましよう

いつも頑張ってください。

日本に行く前にできれば、自分は何が勉強したいのか日本に来ましたかという質問を自分自身に問ってください。母国でにほんに勉強したいことがわかりましたから、いろいろな学校を自分で探してください。

really isnt much to say, i've only ever had experience studying online for a year at this point, i'm scared that my COE will expire before i even land in japan. I really was looking forward to studying in japan but at the current state it looks a bit bleak, i hope that we can all enter japan soon so we can have some experience of studying abroad. it would be really beneficial for me to actually be in japan so i can interact with the locals and my family there so further help me in studying the language and culture

一緒に頑張らましよう!応援します!

勉強すればいいです

頑張れ!

日本生活を頑張ってね

日本に来た目標を忘れずに続けて頑張って行くこと。

留学はやりがいがあります。一生懸命勉強し、時間管理をする必要があります。研究を優先すべきです。

日本語を勉強して頑張って

頑張ってください

大阪は留学生にとっていいところだと思います。

日本は甘くない、イメージに騙されて留学する外国人が多く、勉強もしない、周りの人に迷惑かける人も多い、モチベーションが下がる。

自立心をもってほしい。

何でも頑張らないといけません。

日本語がペラペラになってほしい

留学生はすごく大変ですので、頑張ってください

中国見たいでたらめな野郎に騙されて中国を支持する馬鹿な真似はやめて日本や他の自由民主主義が行きっている国に留学するのも悪くない経験だと思う。

〔その他〕

いま、かんがえない。

(注釈:「なし」の項目は削除、表記は原文ママ)

令和3年度文部科学省委託事業

「専修学校留学生の学びの支援推進事業」

留学生に関する実態把握アンケート調査報告書

[留学生対象]

発行日 2022年2月 第1版

受託 一般社団法人大阪府専修学校各種学校連合会

編集 一般社団法人大阪府専修学校各種学校連合会
(データ集計・分析 株式会社アクセスネクステージ)

住所 〒534-0026 大阪府都島区網島町6-20 大阪私学会館1F

TEL 06-6352-0048 FAX 06-6352-7553

大専各サイト <https://daisenkaku.or.jp/>

大専各留学生支援サイト <https://study-osaka.com/>